

研究課題名	肺癌の抗癌剤および免疫チェックポイント阻害薬耐性に関わる因子の検討
研究の意義・目的	この研究の目的は、薬物治療開始前の腫瘍組織検体を使用して腫瘍免疫に関係する様々な蛋白を免疫染色で評価し、その蛋白の有無と治療効果との相関を明らかにすることです。この研究は、患者さんに抗癌剤や免疫療法の効果が期待出来るどうかの評価を適切に行うための足がかりとなることが期待されます。
研究を行う期間	研究機関の長の研究実施許可後～ 2025年3月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2020年7月までに大阪公立大学医学部附属病院の呼吸器内科で、進行・再発肺癌に対して化学療法を受けた方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 試料：生検または手術で得られた腫瘍組織検体 診療情報等：病歴、年齢、性別、喫煙歴、既往歴、画像検査結果、化学療法の内容、治療効果、生存期間
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪公立大学医学部附属病院呼吸器内科で行い、他の施設に試料・情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪公立大学医学部附属病院呼吸器内科のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪公立大学大学院医学研究科 呼吸器内科学 研究責任者 川口 知哉
本研究の利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 呼吸器内科学 (担当者氏名) 長嶺 宏明 電話番号：(06) 6645-2121